

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 7月13日 委員会事業計画発表
7月20日 委員会事業計画発表

VOL. 54 No. 1(通算No. 2483)

2016年 7月 6日(水) 例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

斎藤広巳会長年度出陣式



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。

鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。

鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



6月はロータリー親睦活動月間

例会報告 VOL. 53 No41 (No. 2482) 6月22日(水)曇り (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会長・幹事 一年間を振り返って

◎各委員会事業実績報告

ビジター

国際ロータリー第2820地区ガバナー 倉沢修市様(竜ヶ崎ロータリークラブ)

2016-2017年度 第7分区 ガバナー補佐 若井 毅様(竜ヶ崎ロータリークラブ)

2016-2017年度 第7分区 ガバナー補佐セクレタリー 糸賀祥治様(竜ヶ崎ロータリークラブ)

ガバナー挨拶 倉沢修市様



今後ともロータリー活動に精進されますようお願いいたします。
間もなく、肩の荷がおります。一年間ありがとうございました。

ガバナー補佐挨拶 若井 毅様



2016-2017年度、ガバナー補佐を務めさせていただきます。一年間お手柔らかに
お願いします。

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC

例会変更通知 竜ヶ崎RC 7月5日(火) 18時30分より 松泉閣

熊本2720地区より、義援金へのお礼状が届いています。回覧します。

会長挨拶 海老原良夫会長 6月22日 会長挨拶「心に残るスピーチ」



G7伊勢志摩サミットが先月開催されましたが、伊勢神宮は江戸時代には「男は一生に一度はお伊勢参り」「死ぬまでに一度は行くべき」と言われる人気スポットでした。

私は1986年(昭和61年)にその伊勢を訪れました。その年は1月にはNASAのスペースシャトル「チャレンジャー号」の爆発事故が起こり、日本では11月頃からバブル景気が始まった、といわれている年でした。

その1986年、社団法人日本JC全国大会が伊勢の地で開催され、全国各地JC理事長は各地産の米俵を担いで、私も水海道産の米を神宮に奉納し参加しました。

当時JC運動は設立30周年を過ぎマンネリ化し運動の革新が求められ、日本のふるさと伊勢から新たな革新の炎を燃やそう、ということで基調講演では日本JC第31代会頭が『伝統とは革新の連続である』と言うスピーチをされました。その会頭は1943年生まれ、私より6歳年上で日本を代表する老舗の若旦那でした。

その人物こそ創業が遠く室町時代に遡ると言われる「羊羹の虎屋」17代当主黒川光博氏でした。500年の

6月はロータリー親睦活動月間

歴史を誇る老舗の経営者ならばこそ、彼の経営哲学、信条を吐露した『伝統とは革新の連続である』というスピーチには説得力があり、私がそれまでに聴いた中で最も感銘深い「心に残るスピーチ」でした。

今、私は2015～16年度水海道RC会長として最終例会の会長挨拶に当り、30年前伊勢の地で聴いた黒川光博君の『伝統とは革新の連続である』というスピーチに感動し、広い会場の一角から壇上の黒川光博君に向かって、背筋を伸ばし「オレも水海道JC理事長として1年間遣るぞ」と彼の檄に応えようとしていた、青春の日を思い起こしています。

あの日から丁度30年。今日、私は最後の例会に臨み、水海道RC会長としての1年間を振り返り、あの青年の日の気概を以って会長職を全うできたであろうか、クラブの歴史に革新の一点を画し得たであろうか、を自問するに忸怩たる思いがします。

しかし、今日が最後の例会日となりました。会員の皆様におかれましては1年間に亘り、何かと不行き届きの私をお引き立て下さり誠にありがとうございました。

私は会員の皆様のお引き立てのお蔭で、会長職を1年間遣り通すことができました。会員の皆様に衷心よりお礼申し上げ、最後の会長挨拶の結びといたします。

2015-2016年度 事業実績報告

雑誌委員会 染谷正美委員長



ロータリー活動の一環としてロータリーの友を常総市役所、図書館、水海道一高そして、つくばみらい市役所、図書館に配布し、会員を含め多くの人々に愛読して頂きました。

残念なのは、例会でのロータリーの友の記事紹介、投稿が出来ませんでした。

プログラム委員会 石井康弘委員長



2015-2016年度、一年間大変お世話になりました。未曾有の大水害に被災したにも関わらず、例会を一度も中止することなく開催できましたこと、会長幹事を始め会員皆様方のご協力なくしてはあり得ませんでした。重ねて御礼申し上げます。

今年度は極力「月間テーマ」に沿う形で進行させていただきました。移動例会や規約には若干反れてしまったことが唯一の反省点です。

お聞きにくい点やわかりにくい点もあったかと思いますが、一年間本当にありがとうございました。

職業奉仕委員会 古矢 満委員長



本年は水害災害のため、計画をしておりました職場訪問は中止となりましたが、1月の職業奉仕月間として、地区職業奉仕総括委員長の保延輝文様に卓話をさせていただきました。

6月はロータリー親睦活動月間

青少年奉仕委員会 熊谷 昇委員長



2015－2016年度の事業報告をいたします。

今年度は会長方針に沿って地域奉仕プロジェクトの企画、推進を大きな柱として活動を行う予定でしたが、9月の大水害により事業の白紙化ということで限られた活動になってしまいました。

具体的には、10月に開催された地区ライラセミナーには、石井会員のご協力により社員4名の方に参加いただき、クラブ例会でご報告をしてもらいました。

また、ガールスカウトへの助成も例年どおり行い、先月の5月14日(火)に開催された総会にも秋田会員にご出席していただきました。総会資料はすでに例会にて回覧させていただいております。

50周年記念事業(タイムカプセル埋設)については目視の確認ですが水害の影響はないとおもいます。2023年の掘り起こしまで忘れずに申し送りをしてまいります。

ロータリー財団 石塚利明委員長



例年通り11月に会員の皆様より5,000円の寄付を頂きました。

水害にあわれたにも関わらず多くの会員の皆様よりご寄附を頂きました。誠に有難うございました。

ベネファクターとして松崎会員より1000ドル12万円、ポールハリスソサエティとして北村パストガバナーより1000ドル12万円のご寄附を頂きました。

会員の皆様に御礼申し上げます。誠に有難うございました。

米山記念奨学会 武藤康之副委員長



米山奨学会に対しましては、会員の皆さんにはご協力・ご理解を頂き、年度初めの事業計画案に基づき活動して参りました。お陰様にて、米山奨学会の寄付につきましては全会員のご協力を賜り目標達成することが出来ました。

米山奨学生レンゴゲニさんのカウンセラーを熊谷会員にお願いし、会員との交流を深めていただきました。特に今年度は、例会出席時にショート卓話をお願いしました。

会員の皆さまには、一年間ご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

会長・幹事一年間を振り返って

松崎隆詞幹事



今年度を振り返って、会員皆様に御礼と感謝を述べさせていただきます。

一昨年、海老原会長より幹事の打診を受けた時は無理と思ってお断りしようと思ったのですが、会長の熱心な思いに微力ながらクラブのために協力しようと決めました。

事業年度が始まりその矢先に、大水害が発生し半数以上の会員が被災し、クラブ運営も厳しくなりました。

そこで、会員皆様のご理解の下に今年度事業を白紙に戻し、被災メンバーにまずご支援をと、松坂会員を中心とした災害復興プロジェクトチームにご努力を頂き一助になればと、支援させていただきました。

また、全国、海外のクラブよりも水海道クラブ、地区にご支援いただき、その義援金を常総市図書館、小・中学校(4校)、社会福祉協議会等に贈呈しました。

また、4月に起きた熊本大地震には皆様のご理解ご協力のもと、熊本地区に義援金を贈らせてもらいました。

6月はロータリー親睦活動月間

そのような厳しい環境の中、ガバナー公式訪問、地区大会、IM、無事にできたことに会員皆様に感謝申し上げます。

最後に、親睦委員会によるお楽しみ会、ゴルフコンペ等、一事業が実施されたことに委員会の方々、会員の方に御礼申し上げます。

今回ロータリーの四つテストの一つ「みんなのために なるかどうか」を改めて少し学んだ気がしました。そして海老原会長には、心身大変のなかお世話になりました。

斎藤年度以降災害等による「記憶に残る年度」とならないよう祈念し、お礼とさせていただきます。

海老原良夫会長



RIラビンドラン会長の『世界へのプレゼントになろう』倉沢修市ガバナーの『初心に帰り、新たなる一步を』のメッセージを具現化しようとロータリー活動を展開した水海道クラブの1年間の活動を振り返ってみます。

只今各委員長から報告の通り、それぞれに立派な委員会活動を展開してください、まずもってお礼申し上げます。クラブ全体を総括する前に先程会長挨拶で紹介した黒川光博氏の後日談ですが、彼はその後東京RC入会され、2008年にはクラブ会長に就任されました。

その会長就任挨拶で彼は『東京RCは創立1920年、誕生からまだ3年も経たない関東大震災直後、世界中から約3億円もの義援金が寄せられ、その義援金を震災孤児のための施設建設や殉職警察官遺族へ支援等々のために速やかに拠出しました。私は、誕生3年未満の日本のRCに寄せられた各国ロータリアンの友情と多大な支援に「奉仕の理想」というロータリーの原点を見、大いなる感銘を受けました。一方でクラブ会員それぞれも同じような被害に遭われたでしょうに、すぐに外部団体に援助の手を差し伸べた行為に、創始の頃の方々の志の高さを感じないわけにはいきません』と述べています。

この2008年黒川光博東京RC会長の就任挨拶文は、私にとっては、かつて伊勢の地で彼の「心に残るスピーチ」に感銘を受けた若い日の私自身を、再び思い起こさせるのみならず、30年経って尚、今、私自身の言葉で水海道RC今年1年の総括をする期に及んで、指針となるのです。すなわち彼の文章に投影させると私の総括の文章は次のようになります。

『水海道RC2015～16年度会員55名は、本年1年間ロータリーの原点「奉仕の理想」を求め続けました。私たちは常総市未曾有の大水害にめげず、かつて阪神大震災で神戸RCが、被災した路上で例会を開いた先例に倣い例会を一度も休まず開催し続けました。

被災直後の例会に、作業着を羽織って参加した私を、ロータリーバッジ・ネクタイ着用の非を咎める会員はおられませんでした。

11月には、名乗り出た有志で組織された特別チームが提案した、地区に寄せられた義援金の中から2000万円を常総市立図書館へ1000万円を茨城県へ寄贈する案を、さらに5月理事会が提案した地区からの追加義援金の使途として被災4小中学校へ950万円、社会福祉協議会へ310万円の支援案を、全会員で可決承認し合計4260万円を外部団体に献金しました。かつての東京RCの創始者たちの行為に倅らない、高い志の行為を私たち55名は踏襲しました。

水海道RCの会員は本年1年間をとおして「奉仕の理想」を真に理解し求め続け、ノブレス・オブリージュを具現化しました』

その水海道RCの会長職を、私は会員の皆様のお引き立てのおかげ様をもちまして、1年間遣り通すことができました。

今、『海老原は、水海道RC53年の歴史上、幸運の女神に最も愛された会長であった』という小さな自負の雲が私の胸の内に湧き上がってきているのを感じています。

1年間に亘り私をお引き立てくださり誠にありがとうございました。クラブ会長職を務めるという貴重な機会を与えていただきました会員の皆様方に衷心よりお礼申し上げ、1年間を振り返っての報告とさせていただきます。

6月はロータリー親睦活動月間

出席報告 武藤康之委員

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
55名	38名	17名	0名	15名	96.36%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長 入金計 ¥86,000 累計 ¥1,895,000

一年間お引き立てを賜りありがとうございました。海老原会員
 会員皆様この一年大変の中、お世話になりました。ありがとうございました。松崎会員
 親睦ゴルフ、お疲れ様でした。斎藤会員
 先週は、楽しいゴルフコンペありがとうございました。山牟田会員
 一年間お世話になりました。小島・亀崎・松村・染谷(正) 各会員
 一年間拙い司会でしたが、大変お世話になりありがとうございました。次年度も何卒宜しくお願い致します。

石井会員

海老原会長、松崎幹事、一年間お疲れ様でした。石井プログラム委員長もホッとしたことでしょう。お疲れ様
 でした。また、親睦ゴルフご参加ありがとうございました。石塚(克)会員
 一年間お世話になりました。海老原会長・松崎幹事ご苦勞様でした。染谷(秀)会員
 海老原会長、松崎幹事、一年間大変お疲れ様でした。大澤・前島・倉持 各会員
 水害等有り多難の一年でした。会長・幹事、大変御苦勞様でした。鈴木(邦)会員
 一年間お世話になりました。今年度は記憶に残る一年になりました。大串会員
 倉沢ガバナー、海老原会長、一年間お疲れ様でした。瀬戸会員
 海老原会長、松崎幹事、一年間ご苦勞様でした。熊谷会員
 この会場での例会も最後になりました。海老原会長、松崎幹事、ご苦勞様でした。また一年間お世話になりま
 した。島田会員
 本日本年度会場での例会最終日、皆様一年ありがとうございました。青木(英)会員
 一年間大変お世話になりました。次年度も宜しくお願い致します。武藤会員
 一年間お疲れ様でした。石塚(利)会員
 海老原会長、松崎幹事、一年間大変お世話になりました。和久事務局
 バッジを忘れてきました。染谷(昭)会員
 本日所要のため、早退致します。申し訳ありません。本橋会員
 例会欠席しました。大塚会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員

